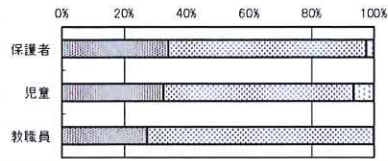


■ 4-そう思う □ 3-どちらかといえば、そう思う □ 2-どちらかといえば、そう思わない □ 1-そう思わない

学校教育目標

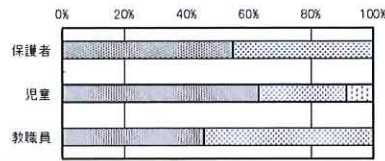
1 教育方針・目標の理解

学校は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者、地域にわかりやすく示していると思いますか。



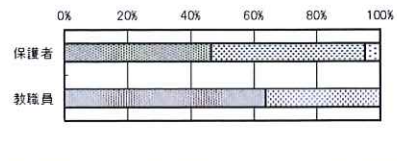
2 意欲的な学校生活

子どもは、楽しい学校生活が送れていると思いますか。



3 教師の連携協力

学校では、先生方が連携協力して教育活動に取り組んでいると思いますか。

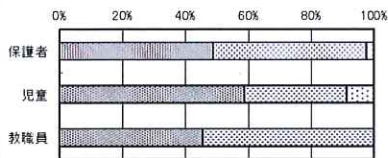


学校教育目標の項目については、いずれも昨年より向上している。コロナ禍によりPTA総会は開催できなかったが、学校ホームページ、学校だより、家庭訪問、学級懇談会等を活用して発信を継続してきたことで向上が見られたのではないかと考える。9割以上の児童が、楽しく学校生活を送っているが、1割弱の児童の思いにしっかり寄り添い、さらに改善を図っていききたい。

教科指導

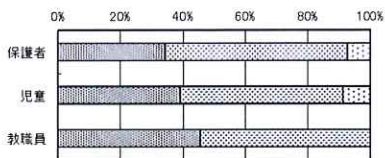
4 授業づくりの工夫

教職員は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。



5 意欲的な学習態度

子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。

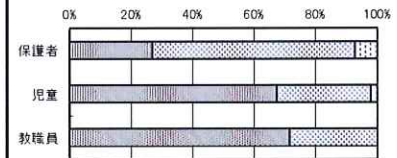


「授業づくりの工夫」「意欲的な学習態度」とも昨年より向上している。本年度は、ICT活用に全校で積極的に取り組んだことにより、児童の学ぶ意欲が高まったと考える。自宅待機の児童ともオンラインでつなぎ、学習機会を確保することもできた。

総合的な学習の時間

6 総合的な学習の時間の充実

子どもは、総合的な学習の時間に意欲的に取り組んでいると思いますか。

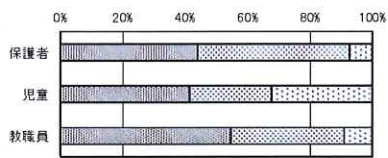


昨年より大きく向上している。学んだ成果を、〇〇新聞のように一人一人がタブレットでまとめることができたためと考える。

道徳教育 心の教育

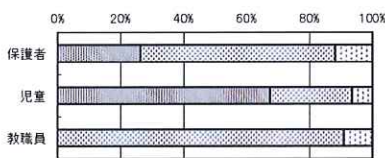
7 道徳、心の教育の充実

学校は、思いやりの心や感謝の心などを大切にす心の教育の充実に努めていると思いますか。



8 あいさつ、礼儀の励行

子どもは、あいさつがきちんとできていると思いますか。

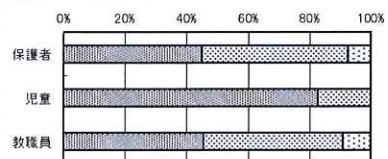


道徳、心の教育については、児童の評価が下がっている。コロナ禍で地域の方との交流ができなかったことが影響しているのではないと思われる。あいさつ、礼儀の励行については、保護者の数値が向上している。学校と家庭との連携が図られたのではないかと考える。今後も、児童のよい姿を認め、ほめながら、伸ばしていけるように取り組んでいきたい。

人権教育

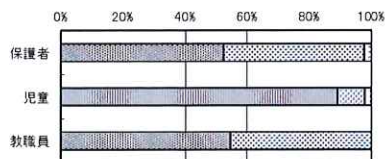
9 一人一人の児童の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切にす指導や対応ができていると思いますか。



10 友だちへの思いやり

子どもは、友だちとなかよくしていると思いますか。

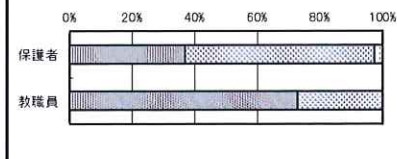


2つの項目とも、保護者・児童の数値が向上している。一方で、一人一人の児童の尊重については、職員の数値が後退している。職員同士が人権意識を高め合いながら、児童一人一人を大切にする教育活動を展開していきたい。

特別支援教育

11 学校の支援体制

学習の支援を必要とする子どもの教育について、学校は共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。

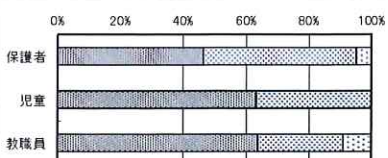


本年度、特別支援学級が増えたこともあり、特別支援教育についての保護者の理解が深まってきていると考える。

生徒指導 教育相談

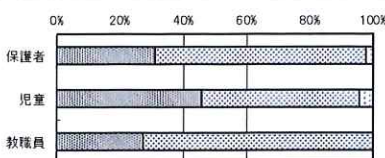
12 児童理解

教職員は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようと努めていると思いますか。



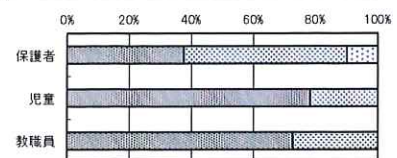
13 規範意識

子どもは、きまりやマナーを守っていると思いますか。



14 いじめや問題への対応

学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。



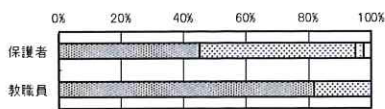
いじめや問題への対応は、保護者にとって関心が高いと思われる。評価は、保護者・児童とも昨年より大きく向上している。いじめは、「いつでも」「どこでも」「誰にでも」起こり得るとの認識を持ち、問題には真摯に対応していきたい。



## 健康教育 安全

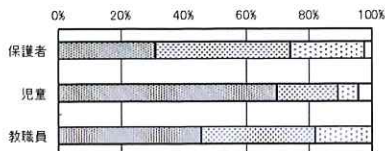
### 15 安全と事故防止

学校は、子どもの安全と事故防止に努めていると思いますか。



### 16 外遊びや運動習慣

子どもは、すすんで外遊びや運動をしていますか。

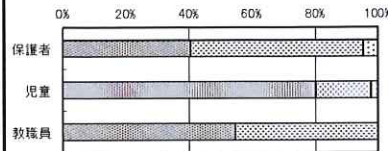


安全と事故防止については、保護者・教職員とも昨年より向上している。不審者対応として地域の方と防犯パトロールを行っている成果と考える。一方で、学校内への不審者侵入を危惧する保護者もあり、門扉等を設置してほしいとの要望もある。

## 学校行事

### 17 学校行事への参加と工夫

学校では、運動会や学習発表会などの学校行事が工夫されていると思いますか。

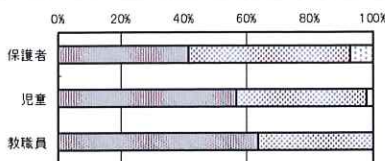


コロナ禍であったが、感染症対策を徹底しながら内容を工夫することで、ほぼ全ての学校行事を行うことができた。

## 学校環境

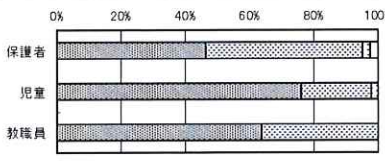
### 18 環境の整理・美化

学校では、校舎内外（運動場、花壇、学校周辺、掲示物など）がきちんと整理されていると思いますか。



### 19 施設・設備の安全管理

学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。

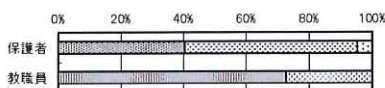


学校環境に関する2項目は、いずれも昨年より向上している。本年度は、プールを改修していただいたので、これまでより安全に快適に活動することができた。設備の管理については、月一回の全職員での点検はもとより、日頃から気づきを職員で共有できるようにしていきたい。運動場の整理については、一部を外部に委託することで、児童や職員の負担を減らすことができた。

## 情報の公開・発信

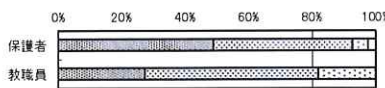
### 20 学校の予定等がわかる情報発信

学校ホームページや学校・学級からのお便り等で、学校の情報が十分発信されていると思いますか。



### 21 教育活動への参加

学校が公開している教育活動（行事、授業等）は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。

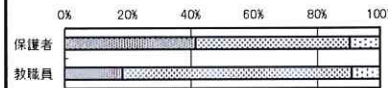


情報発信については、学級通信や学校だより、学校ホームページを積極的に更新することで、お知らせだけでなく児童の学校での様子もくわしく伝えることができたと感じている。

## 家庭・地域との連携

### 22 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。

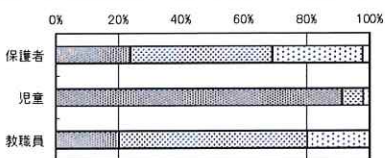


昨年と比較するとやや向上しているが、他の項目に比べると評価が低い。コロナ禍でもできることを模索しながら、しっかり連携していきたい。

## 家庭学習とメディアコントロール

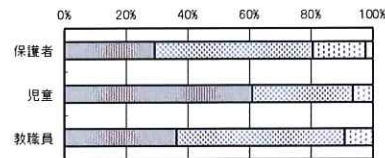
### 23 家庭学習の習慣化

子どもは、家庭学習の習慣が身についていると思いますか。



### 24 メディアコントロール

子どもは、毎月のメディアコントロールデーに取り組んでいると思いますか。



ノーメディアデーからメディアコントロールデーに呼称を変更し、この1年取り組んできた。メディアコントロールがうまくできなければ、家庭学習の充実も図ることができないと思われる。現状では、児童と保護者の意識に大きな差が見られる。今年度は学級懇談会において、メディアとの付き合い方を考える時間を設けてきた。今後も保護者への啓発を継続するとともに、児童が計画的にメディアをコントロールできるよう指導をしっかり行っていきたい。

## 今年度の総括と来年度の取組について

○肯定的評価が9割に達していない項目（8割に達していない項目は赤字で表示）

- ・保護者・・・「あいさつ、礼儀の励行」「外遊び・運動習慣」「家庭学習の習慣化」「メディアコントロール」
- ・児童・・・「道徳、心の教育の充実」「外遊び・運動習慣」
- ・教職員・・・「外遊び・運動習慣」「教育活動への参加」「家庭学習の習慣化」

○昨年度の評価との比較

①昨年度より評価が向上した項目

- ・保護者・・・「教育方針・目標の理解」(+12)、「学校の支援体制」(+13)など、24項目のうち22項目で向上
- ・児童・・・「総合的な学習の時間」(+9)、「いじめや問題への対応」(+7)など、18項目のうち13項目で向上
- ・教職員・・・向上した項目はなかったが、15項目は100%

②昨年度より評価が後退した項目

- ・保護者・・・「家庭学習の習慣化」(-15)、「外遊び・運動習慣」(-4)
- ・児童・・・「道徳・心の教育の充実」(-20)、「意欲的な学校生活」(-3)
- ・教職員・・・「家庭学習の習慣化」(-11)、「一人一人の児童の尊重」(-9)など、24項目のうち7項目で後退

本年度もコロナ禍での教育活動であったが、多くの項目で評価が向上した。

一方で、9割に達していない項目や昨年度より評価が後退した項目を見ると、学校と家庭との連携が欠かせない内容が多い。家庭と課題や成果を共有しながら、児童に寄り添った指導に努めたい。そのためには、日頃より保護者との連携を図ること、人権意識を高めるための学びを重ねることなどを重視して取り組んでいきたい。

さらに、児童の評価が低かった「道徳・心の教育の充実」について、授業の流れや日常の実践化などを振り返り、効果的な取組を模索していきたい。



上段 令和3年度(2月)調査 (回収率91%)  
 下段 令和2年度(2月)調査 (回収率96%)

